

平成 29 年 2 月 21 日  
熊 本 県 宇 城 市

## 地方創生事業の新たな展開 ～土台づくりから実践段階へ～

宇城市では、人口減少時代に対応するため、平成 28 年 1 月「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、若年層の流出抑制や、将来にわたって持続的に発展できる地域を創るための取り組みを進めています。特に、「良質な雇用を創る」ため「稼ぐ力を高める」という観点のもと、地域金融機関と連携した創業・起業支援や拠点整備、観光マーケティング機能の構築、松橋・小川駅周辺のにぎわい創出方策検討、小さな拠点づくりを見据えた松合地区の将来ビジョンの策定等の事業を展開しています。

新年度においては、3つの事業について地方創生推進交付金を活用し取り組みます。具体的な内容は以下のとおりです。

### 1 地方創生推進交付金を使った具体的な取組

#### (1) 雇用創出に向けた域内経済循環促進事業（担当：商工振興課）

大学・金融機関・産業支援機関等と連携し、企業のニーズにあった支援を行い、地場企業の稼ぐ力を高める事業。具体的には、雇用創出に向けて IT 企業関係の誘致や、創業・起業に向けた支援体制の充実を図り雇用の創出を目指すもの。

#### (2) DMOと地域商社による雇用創出実現事業（担当：まちづくり観光課）

マーケティング戦略等によって、地域全体で収益を上げる仕組みづくりの構築を目指す事業。「宇城市版 DMO」等の創設を見据え、昨年設立した「三角地区マーケティング委員会」の活動を進展させ、新たな旅行体験プログラムの実施、イベントプロモーション、事業結果の効果・検証等を行うもの。

#### (3) 地域ごとの将来ビジョン及び地域活動アクションプランの策定

（担当：まちづくり観光課）

地域の在り方を住民主体で考える事業として、モデル地区に選定した松合小学校区において、29 年度は地域の将来を考えるためワークショップ、シンポジウム、カフェ & バー等を実施するとともに、地域の将来のために何ができるかを検討し地域活動の計画書を作成。30 年度はその計画に基づき、専門業者によるプロデュースを受けながら古民家カフェ、農家民泊、体験ツアー等の住民主体の活動を実践するもの。

#### 【問い合わせ先】

企画部企画課

西村課長、田川係長

〒869-0592 宇城市松橋町大野 85

TEL：0964-32-1902（直通）

FAX：0964-32-2222